

# 2024年度 横須賀バスケットボール協会 一般競技要綱

2024.9.1 一般競技担当

本大会の競技日程を別紙の通り決定しました。

参加各チームは以下の要綱を厳守し、試合が円滑に行われるようにご協力ください。

## (1)大会規定

### 1-1. [大会参加の要件]

- (1) チーム登録に際して、10名以上の選手の登録を行うこと
- (2) 本競技要綱および大会運営上の注意事項(別紙)を厳守すること
- (3) 登録チームとして不適切な行動を取っていると判断された場合は、大会運営委員の協議により参加資格を抹消されることを、予め了解すること
- (4) **出場する選手は、日本バスケットボール協会(JBA)への選手登録を必ず行うこと(申請から登録料の支払いをもって手続きを完了とする)。また、チーム横須賀(男子、女子)もしくは JBA へのチーム登録を行ったチームに所属していること。**

### 1-2. [大会参加資格]

#### 1. 一般の部(男子A・Bおよび女子の部) U-40

横須賀バスケットボール協会への登録チームおよび登録者(市民大会は、横須賀市在住・在勤者で構成されたチームおよび登録者も可能とします)で、男子は40歳未満、女子は35歳未満の選手で構成されたチームであること。ただし、年齢条件以上(男子40歳以上、女子35歳以上)の選手が登録し参加することは構わない。また、男女混合のチーム構成は認めない。

#### 2. シニアの部(男子40歳以上、女子35歳以上)

横須賀バスケットボール協会への一般大会に参加申請したチームおよびその登録者で、**男子40歳以上、女子35歳以上である選手**で構成されたチームであること。

### 1-3. [大会運営]

本大会は、代表者会議において選出された運営委員により、大会運営を行います。各日程におけるコート設定は、コート設定責任チームが責任を持って行います。

各チームの代表者およびメンバー(関係者)は、運営委員・コート設定責任チームの指示に従い、スムーズな大会運営に協力して下さい。

### 1-4. [選手登録]

各大会における選手登録として、指示された代表者会議時にメンバー表を提出して下さい＜10名以上＞。登録メンバーは、JBA 登録を行い、競技者 ID を取得すること(所属するチーム ID も把握)。登録メンバーの確定は、原則、各大会の当該チームの最初の試合の開始前までに行う(役員室において手続きを行うこと)。

その後の追加を除く変更は認めません(他チームの試合に参加した選手の移籍は認めません)。ただし、やむを得ない場合、選手追加登録に限って、指定期日において(市民大会は当該チームの初戦開始前まで、会長杯は任意日)、所定の手続き(追加選手を含む登録シートのメール申請と登録シートのプリントの役員への提出、それに伴う一般協会役員立会い下での審査を必ず実施)を行うことにより認めることとします。

#### ◆やむを得ない場合の追加登録の方法

##### <市民大会>

当該チームの初戦開始前までに、大会用メンバー登録用紙に追加メンバーを記載して、あらかじめ印刷し準備するとともに、事前に役員 ML 宛に登録用紙のメール提出を行うこと。また、そのプリントを協会役員に提出し確認を受けること(確認の結果、他チーム登録済みなどが判明し登録を受理できない場合があります)

##### <会長杯>

1. 選手登録シート(チーム登録書類内)に追加を希望するメンバーと追加日を記載し、あらかじめ印刷し準備するとともに、事前に役員 ML 宛に追加選手を含むシートのメール提出を行うこと。
2. 追加選手が出場するゲーム開始の前までに、協会役員にプリントを提出し、審査を受けること(審査の結果、他チーム登録済みなどが判明し、登録を受理できない場合があります)  
なお、高校生の届出をする場合には、家族「保護者」の承諾書の提出も必須とします。  
競技者 ID を取得していない場合は、すみやかに JBA 登録を行い、競技者 ID を取得してチーム登録すること。メンバ登録シートへの追記の際は、競技者 ID とチーム ID を記入する。

選手の追加登録および登録料の支払いについては、速やかに「TeamJBA」にて手続きを進めること。

本大会登録チーム所属の既登録メンバーの移籍は、大会期間中は認めません。

また、若年選手(※)については、「旧 日本クラブバスケットボール連盟」加盟登録規則に準じて、登録要件を以下のように定め、所定の手続きを行う事で参加を可能とします。

※)中学校卒業で有職少年および高校生(全日制・定時制・通信制・高専)

##### <登録要件>

- ・中学校卒業で有職少年の登録は認める。
- ・高校生(全日制・定時制・通信制・高専)については、U-18 カテゴリの競技者として日本バスケットボール協会(JBA)に登録していない場合・引退等で公式戦出場の見込みがない場合に限り登録を認める。  
ただし、18才以下の登録選手は本人・保護者・高校責任者・登録チーム責任者が登録に同意する旨を記した「同意書」を登録用紙に添付すること。  
また、成人の管理責任者を明確にし、監督・コーチに成人が入ることを条件とし、人数の制限はしない。
- ・競技者 ID を取得していない場合は、すみやかに JBA 登録を行い、競技者 ID を取得しチーム登録すること(会長杯の場合)
- ・スポーツ保険等に加入し負傷・傷害に備えること(高校部活動ではないので無保険を避ける)

また、選手の二重登録・出場および未登録選手の出場に対しては、当該試合以降を没収し(反省文を提出する)、当該選手は以後の大会(試合)には出場を認めません。各チームは、本事象が発生しないよう、下記ゲーム前手続きにおいて、当日のメンバー表と協会への選手登録リストとの比較確認等を適宜行い、必要な手続きを行ってください。

#### 1-5. [ゲーム、T.O.、帯同審判の棄権等の防止]

- (1) 各チームは、いかなる場合においても、ゲームへの遅刻、棄権とならない様、万全の準備を行なって下さい(ゲームだけでなく、帯同審判、オフィシャルについても同様です)。
- (2) 試合開始予定時刻から15分過ぎてもゲーム開始の用意の整わないチームは、理由の如何を問わず棄権と扱うこととします(ゲームだけでなく、審判およびオフィシャルの履行にも適用します)。  
また、その確認は、大会役員・運営委員が行います。

#### 1-6. [協会一般主催の会議・講習会の参加]

各チームは、いかなる場合においても、協会一般主催の代表者会議等への欠席とならない様に万全の準備を行なって下さい(代表者の都合が悪い場合でも代理を立て必ず出席してください)。

同じく、帯同審判講習会においても、登録の帯同審判は欠席とならないよう万全の準備を行ってください。

### 1-7. [ペナルティ]

各チームの関係者(選手、帯同審判員、その家族、チーム責任者等)は、本大会における「大会要項」、「競技要綱(競技規定や諸手続きを含む)」、「大会運営上の注意事項(別紙)」、「コートへの入場制限・応援制約等(別紙)」を厳守することを、大会参加の要件とします。それらを大きく守れない場合には、一般担当役員が協議の上、以下のようなペナルティを課す場合があります。各チームは、対象となる行為が発生しないよう十分に注意してください。

＜ペナルティの例(これらの組合せ)＞

試合没収(不戦敗)、反省文提出、大会運営補助、次年度(次回)のチーム運営委員履行、等

また、上記が発生し大会運営に支障をきたした場合は、一般役員より各チームに対して連絡票を送付します。運営支障の状態や発生の事情に応じて、『試合没収』『嚴重注意(反省文提出/口頭注意)』『注意(口頭)』など、をチーム代表者に伝達します。チーム代表者は、すみやかに所属選手やチーム関係者に伝達するとともに、二度と同様の事態を起ささないようにしてください。

連絡票(試合没収)のフォーマット。紫色の背景を持つ。表紙には「連絡」とあり、宛先と日付の欄がある。本文には「試合没収」という大きな文字があり、その下に「試合没収」の理由と「反省文提出」の欄がある。また、「チーム運営補助」の欄も設けられている。下部には「試合没収」の理由を記入するための欄がある。

連絡票(試合没収)

連絡票(嚴重注意)のフォーマット。黄色の背景を持つ。表紙には「連絡」とあり、宛先と日付の欄がある。本文には「嚴重注意」という大きな文字があり、その下に「反省文提出・口頭注意」という理由と「チーム運営補助」の欄がある。下部には「嚴重注意」の理由を記入するための欄がある。

連絡票(嚴重注意)

連絡票(注意)のフォーマット。黄色の背景を持つ。表紙には「連絡」とあり、宛先と日付の欄がある。本文には「注意」という大きな文字があり、その下に「口頭注意」という理由と「チーム運営補助」の欄がある。下部には「注意」の理由を記入するための欄がある。

連絡票(注意)

### 1-8. [ゲーム前およびゲーム後手続き]

各チームの代表者(チーム員)は、以下の(A)~(C)の手続きを必ず行って下さい。

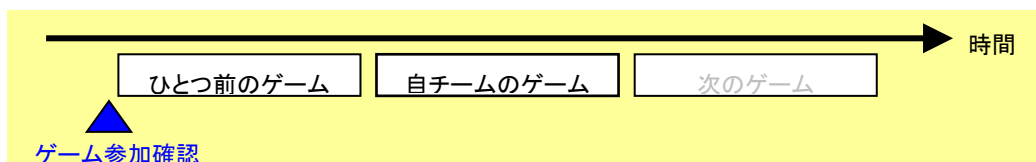
代表者の代理人が手続きを行う場合でも、「知らなかった」と言うことがないように、周知徹底してください。

会場に入るチーム関係者(選手、スタッフ、その関係者)は、**ゲーム実施日における健康告知を義務付けます**。各チーム関係者は、ゲーム当日に、すべての会場入場者(選手、スタッフ、関係者)を登録し健康状態を記した「**健康チェック状況報告書 兼 メンバー表(様式2)**」を、役員に提出し確認を受けてください。確認後は、「**チーム専用のネックストラップを常時着用**」をお願いします。また、体温チェックを忘れた際は、体温計(非接触温度計)を借り受けて検温を行い、「様式2」に追記してください。発熱等があり体調不良の方(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある方)、濃厚接触者である疑いのある方は参加を見合わせてください(入場しない)。

(A-1) <各チーム：ゲーム参加の確認>

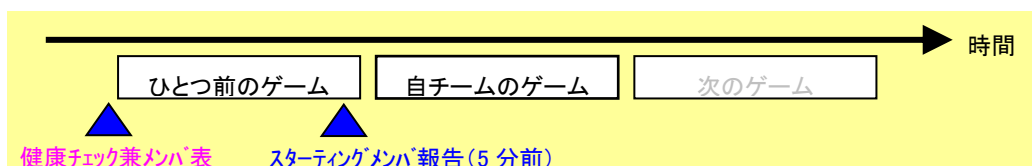
**[遅刻しない!]**

自チームゲームの1つ前のゲーム開始時刻(第1ゲームの場合だけは会場設営前)に=自チームゲーム開始時刻の**1時間前**までに、役員室の運営委員および相手チームに対して、ゲーム参加の確認を行って下さい。



(A-2) <各チーム：メンバー表の提出 および スタートメンバーの報告> **【遅刻しない！】**

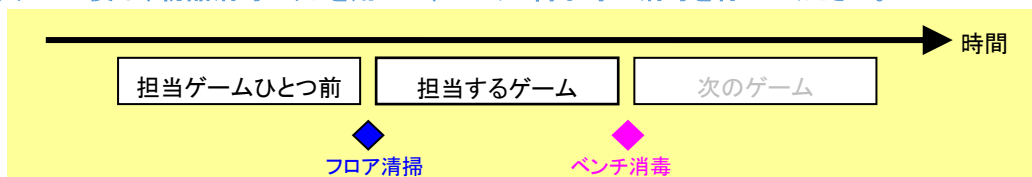
各チームは、「健康チェック状況報告書 兼 メンバー表」(様式2)を、自チームゲームの1つ前のゲーム開始時刻(第1ゲームの場合だけは会場設営前＝自チームゲーム開始時刻の1時間前)までに、役員室の運営委員および相手チームに対して、提出して下さい。各チームは、スタートメンバーの申請を、試合開始5分前までにオフィシャル席に報告し、スコアシートに確認のサインをして下さい。



(A-3) <各チーム：ゲーム前のフロア清掃、ゲーム後のベンチ消毒>

各チームは、ゲーム開始前に対戦チームと協力し競技場の清掃(モップがけ)を行うこと(フロアのスベリによるケガ等の防止のため)。清掃時刻は審判の指示に従って下さい。

~~また、ゲーム後は、物品消毒セットを用いて、ベンチ/椅子等の消毒を行ってください。~~



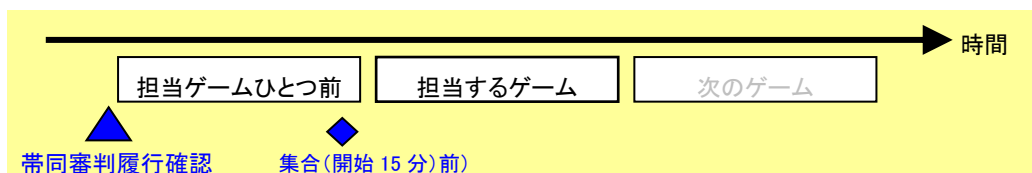
(B) <帯同審判：ゲーム前確認 および ゲーム状況報告> **【遅刻しない！】**

帯同審判は、担当ゲームの1つ前のゲーム開始時刻まで(第1ゲームの場合だけは担当ゲーム開始時刻の1時間前まで)に集合し、役員室にて手続きを行って下さい。

また、担当ゲームがある日の健康観察を行った結果を、「健康チェック状況報告書 兼 メンバー表」(様式2)にまとめて記入し、提出してください。ゲームより先に審判を行う場合は先行して提出すること。

また、担当するゲームの15分前には準備を済ませてコート前に集合して下さい。自チームのゲームより前に担当する場合でも、上記の事前手続き期限を守って下さい(帯同審判不在によるゲーム不成立を予防するため)。

各チームの審判員は、試合終了後ただちに、役員室において、ゲーム状況の報告を行って下さい。



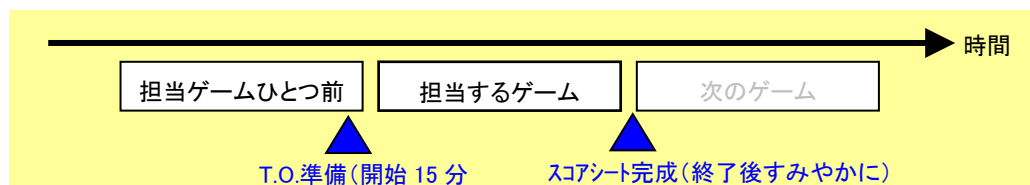
(C) <T.O. 担当チーム：ゲーム前準備 および スコアシート提出> **【遅刻しない！】**

オフィシャルを担当するチーム(T.O.担当)は、担当ゲーム開始予定の15分前までに、役員室にてスコアシートと担当ゲームのメンバー表を受け取り、すみやかにオフィシャルの準備を行って下さい。

また、担当ゲームがある日の健康観察を行った結果を、「**健康チェック状況報告書 兼 メンバー表**」(様式2)にまとめて記入し、提出してください。ゲームより先に T.O.を行う場合は先行して提出すること。

また、T. O. 担当チームは、試合終了後すみやかにスコアシートを完成させて下さい。

~~また、T.O.担当後は、物品消毒セットを用いてテーブルやオフィシャル用具の消毒を行ってください。~~



### 1-9. [連絡]

- (1) 各チームは、チーム事情等の変化により、**ゲーム棄権が予想される事態等となった場合には、すみやかにかつ必ず、協会役員(一般委員長もしくは各担当責任者)と連絡を取って下さい。**大会会場でコート主任等に説明を行っても、正式な連絡とみなさないの注意して下さい(コート主任は当日の運営を行う役割のため)。やむ得ないゲーム棄権の場合でも、付随する役割(帯同審判・テーブルオフィシャル)は、責任をもって必ず履行してください。どうしても履行できない場合には、協会役員とともに連絡調整を行い、本要綱の「2-7(3)」に基づき、T.O.担当補助チーム(対戦相手チーム)や知り合いのチーム等にも協力を仰ぎ(連絡先は役員より通知します)、ゲーム運営に支障の出ないように調整してください。
- (2) 協会の承認を経ずに、チーム同士で勝手にカードの変更、審判員の変更等は行わないで下さい。必ず、協会役員(一般委員長もしくは各担当責任者)に連絡を取り(メーリングリストにメール連絡が望ましい)、その指示に従って下さい。判断により変更となった場合には、希望したチーム責任者が相手チームに連絡を行い**(連絡先は役員より通知)**、結果を相互に確認しつつ調整を行うこととします。
- (3) 各チームは、大会プログラムや代表者会議時の配布資料において、誤記や不明点があった場合は、すみやかに協会役員と連絡を取って下さい(メール連絡を推奨します)。大会会場でコート主任等に説明を行っても、正式な連絡とみなさないの注意して下さい(コート主任は当日の運営を行う役割のため)。
- (4) 各種連絡先は、下表等のとおりです。

一般運営役員メーリングリスト: [yabba@zpost.plala.or.jp](mailto:yabba@zpost.plala.or.jp)



<本大会の協会役員連絡先(抜粋)>

	氏名	携帯電話番号	電話番号
全体・競技	佐藤 敦	大会プログラムの電子配布のため、電話番号は省略しています。必要時は、代表者会議にて配布した冊子をご確認ください。	
総務	柴田 伸樹		
	菊地 直樹		
審判	加藤 健二		
	名和田 周介		

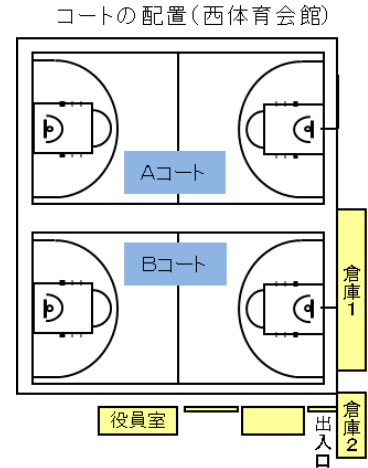


## 1-10. [大会プログラム(競技日程)]

大会プログラム中に各大会の競技日程表、各チームの連絡先一覧を作成し、各チームに配付します。日程表中の各項目は以下の通りですが、オフィシャル担当(T.O.担当)等がゲーム時刻の前後ではない不規則な割り当てとする場合もありますので、十分に確認をお願いします。

### 競技日程全般

- ・ゲームを行うコートの指定は、右図の通りです。
- ・「組」は、トーナメント表中の対戦カード番号を表わします
- ・表中にオフィシャル担当チームを指定してあります(T.O.担当)
- ・「審判」の項目は、そのゲームを担当する「チーム名」を指定しています
- ・担当運営委員には、当日の運営を担当する運営委員を、コート主任(コ／)、審判主任(審／)、チーム運営委員(チ／、チーム名)の順に記載します。



今年度も、スムーズな大会運営(当日手続き等)のため、チーム運営委員を増員します。  
**各競技日毎に2名をペアとして1日を担当して頂きます。**ただし、ゲーム数が多い場合は、前後半を2チームずつで担当して頂きます(「A1&A2/B1&B2」の表記は、前半がA1A2の担当、後半がB1B2を担当します)。

### 参加チーム一覧

- ・本大会に参加するチームの、登録名、プログラム名、略称および連絡先の氏名を記載しています。チーム間の連絡を行う場合には、一般担当役員に連絡し承諾の上、詳細な連絡先を受け取り各種調整を行ってください。

## 1-11. [競技日程や結果の確認、諸申請用シートのダウンロード・申請]

- ◆各大会の競技日程や競技結果は、横須賀協会のホームページに登録され、確認可能です。

<横須賀協会ホームページ(一般パート)>

<https://yokosuka-ba.jp/>

- ◆申請や登録に用いる帳票については、必要に応じて、協会一般担当のホームページからダウンロードを行うことができます。閲覧にパスワード入力が必要な場合があります。なお、前年度等の古いファイルを参照することのない様、注意してください(記入事項が異なる場合あり)。

<協会一般担当ホームページ>

<https://sat310.sakura.ne.jp/yabba/> (SSL 対応しました)

- ◆また、記入・修正頂いた帳票については、原則、電子メールによる提出をお願いしています。記入事項は、案内に従って、もれなく記入してください。

<一般役員メーリングリスト> yabba@zpost.plala.or.jp



#### 1-12. [荒天などの際の大会開催について]

会期中は、降雪などにより、大会会場を含む周辺の交通事情が悪化(バス運休など)や、会場自体の利用が不可となることで、ゲームの実施を見送る(休止とする)場合があります。

ゲーム開催の可否が不明な場合は、一般ホームページの確認や一般役員に問合せを行い、状況把握した上で、チーム関係者とともに準備を行って下さい。ゲーム実施不可の場合の対応については、その状況に応じて調整することとします。

#### 1-13. [競技会場への入場制限について]

競技会場への立入りは、原則、チーム登録者並びにオフィシャル関係者(大会運営者を含みます)のみとし、次ゲームのチーム登録者のみ、前ゲームのハーフタイム時アップと次ゲーム準備等のためにコートサイド待機を認めます。 前のゲームが棄権等により実施しない場合でも、役員が指定の時刻(ゲームがあった場合の終了時刻を目安とする)よりも前には、立ち入らないでください。 詳しくは別紙をご熟読ください。

当該チーム登録者並びにオフィシャル関係者(大会運営者を含みます)は、健康観察を行い、チーム代表者の確認を受けてください。未成年の場合は、保護者の確認も貰ってください。また、体調不良の場合は、入場できません。確認後、チーム代表者は、「**健康チェック状況報告書 兼 メンバー表**」(様式2)を提出してください。会場内では、必ずチームネックストラップを着用してください。

#### 1-14. [試合応援について]

応援者は、応援席(西体育会館の場合は2階席)にて応援を行うこととします。ただし、チームベンチに空きがある場合のみ、事前に「誓約書」の提出を行った上で、当該チームのベンチでの応援を可能とします。

詳しくは別紙をご熟読ください。

応援者も、チーム関係者のひとりとして健康観察を行い、チーム代表者の確認を受けてください。未成年の場合は、保護者の確認も貰ってください。また、体調不良の場合は、入場できません。確認後、チーム代表者は、「**健康チェック状況報告書 兼 メンバー表**」(様式2)を提出してください。会場内では、必ず**チームネックストラップを着用**してください。

#### 1-15. [試合中のベンチの荷物配置について]

試合中は、ベンチの前にペットボトル等も含めて物品は絶対置かないように、ベンチの下のスペース等、ベンチより後方(コートから遠ざけて)に置くようにしてください。詳しくは別紙をご熟読ください。

## (2) 競技規定

下記に規定する以外の競技規則は、日本協会「バスケットボール競技規則」を適用します。

市民大会は、「2023 競技規則」、会長杯は「2024 競技規則」を適用します。

### 2-1. [競技時間]

＜市民大会、会長杯ともに＞

一般男子は10分のピリオドを4回、一般女子およびシニア(男子・女子)は8分のピリオドを4回行う。

延長戦は、以下の様に行う。

男子の場合は、2分のタイムアウト後1回5分の延長時間を必要回数

女子およびシニア(男女)の場合は、2分のタイムアウト後1回3分の延長時間を必要回数

### 2-2. [24秒ルール]

電光式表示装置がなく旗を用いる場合は、14秒を過ぎたら赤い旗を10秒間振り、24秒でブザーを大きく鳴らします。

### 2-3. [ゴール]

試合前の練習及び前半に攻撃するゴールは、自チームベンチ側とします(延長の場合は後半に攻撃したゴールを継続して使用)。

### 2-4. [ベンチ]

日程表において左側に記入されたチームが、オフィシャル席に向かって右側のベンチとします。

ベンチの人員の制限については、特に規定を設けませんが、届出メンバー(選手、コーチ)以外のベンチ入りは原則禁止とします。家族等がやむを得ずベンチに在席する場合には、チーム関係者とみなします。

その際は、フロア内外において、節度ある応援を行うなど、ゲーム進行に協力して下さい。ゲーム進行に支障がある場合には退場して頂く場合もあります。また、ベンチ在席の関係者は、審判やオフィシャルからの指示によるフロア清掃などにも、積極的に協力して下さい。

### 2-5. [ユニフォーム]

- (1) 参加チームは、必ず濃淡両方のユニフォームを用意して下さい(ユニフォームの有無を考慮した日程編成は行いません)。
- (2) チーム内では日本協会「**2024**バスケットボール競技規則」、日本協会「ユニフォーム規則(2020年11月11日更新)」に定められた、色・形とも統一された**ユニフォーム(シャツ、パンツ)**を着用して下さい。
- (3) 着用するユニフォームの濃淡は、日程表の左側に記入されたチームが原則として淡色(白色)とします(やむを得ない事情で変更を希望する場合、対戦チームの了解および運営委員の了承が得られた場合に限り、それを認めます)。
- (4) <以下、ローカルルールで男女シニアすべての部に適用> シャツ・アンダーガーマント等をユニフォーム下に着用する場合およびスリーブ等を腕や脚に着用する場合については、着用しない選手がいても良いが、着用する場合は**全員が同色(淡色・濃色共に白色若しくは黒色とします)**、かつ体にフィットしたものを着用することとします。他色や迷彩柄、だぶつきがあるものは認めません(※)。

なお、大会要項にて「リバーシブルのユニフォームが可能である」旨を記載していますので、一般大会の参加のための作成・着用は可能です。

※)過去の大会における好ましくない事例:

- ・だぶつきが大きく袖口が開いたTシャツを着用
- ・長袖のアンダーガーマント着用の上にTシャツを着用、さらにユニフォームを着用

また、選手が着用するソックスについては、JBAユニフォーム規則では同色で統一することになっているが、一般の大会では、例外として本規則を適用しない(ソックスの色の統一は定めない)。



<注記>

スリーブと同じような形状であるサポーターの着用については、チーム内に着用する選手がいる場合には、必ず、ゲーム開始前までに当日役員に着用可の承認を得てください。未承認の場合の選手出場は認めません。現状の対応方針は以下ですが、まだ検討中ですので、適用可否が不安な場合は、購入前などに十分事前で一般役員に確認するなど、ご注意ください。

保温用サポーターはスリーブに準じて扱います(色および形状・フィット性)。装具(医師に処方された医療用サポーター)は、ニーブレース(膝防具)等で「十分な覆い・保護をして他のプレイヤーが負傷しない様に破損防止に配慮があるもの」のみを認めます(メーカーにより機能・形状が異なり限定する可能性あり)。ケガ治療中選手のサポーター着用による出場は、悪化の危険性があるため決して推奨しません。

- (5) ユニフォームは、競技中にシャツの裾が出ないように常に留意下さい。ユニフォームを新規作成する場合に、パンツの丈も競技規則に従った寸法にすること。〈ユニフォーム丈のチェック〉。もし、是正対象の場合は、速やかに修正していただき、該当するか不明な場合は、大会開催日の会場にて、審判主任の確認・アドバイスを受けて下さい。なお、担当審判や運営役員が当該事項を注意しても改善が認められない場合は「大会参加の要件(3)」に抵触すると判断される場合がありますので、ご注意下さい。

**JSB JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION** 2023年04月05日現在 日本社会人バスケットボール連盟

プレイヤーが競技中に身につけられるもの

色の指定あり		色の指定なし	
<p><b>色の指定あり</b></p> <p>ユニフォームやマウスガードには指定のないものに対しては、色を指定する必要はありません。</p> <p>プレイヤーが競技中にユニフォームの裾がはき出ないように常に留意する必要があります。競技中に裾がはき出るとは認められません。着用している場合でも裾を収める必要はありません。</p>	<p><b>色の指定なし</b></p> <p>チームで色を指定する必要のあるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>膝のコンプレッションスリーブ</li> <li>腕のコンプレッションスリーブ</li> <li>ヘッドギア</li> <li>リストバンド</li> <li>ヘッドバンド</li> <li>サポーター類</li> <li>ヘアバンド</li> <li>手甲</li> </ul>	<p><b>色の指定なし</b></p> <p>チームで色を指定する必要のないもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>十分広がりや深さを確保している肩、上腕、手関節や肘関節の防護具</li> <li>膝の防護具</li> <li>足背の防護具(足1)</li> <li>眼鏡</li> <li>保護した鼻のプロテクター</li> <li>ヘッドリング</li> <li>ヘルメット</li> <li>足指のサポーター</li> </ul>	<p>ソックスは上記の色を指定する必要がありますが、選手全員で色を揃えること、白ソックスは白、ロングタイツは黒でもOKです。</p>

チームで色を指定する必要のあるもの

膝のコンプレッションスリーブ | 腕のコンプレッションスリーブ(ロータイプ) | ヘッドバンド | ヘッドギア | ヘアバンド | 手甲 | リストバンド | 鼻のサポーター | 足のサポーター

足指のサポーターは、そのサポーターの色が靴の色と異なる場合は、靴の色と一致させる必要があります。

**着用例**

OK: ① 腕のコンプレッションスリーブ(肩+ヘッドギア(黒))

NG: ② 腕のコンプレッションスリーブ(黒)+膝のサポーター(黒)

OK: ③ リストバンド(黒)+ヘアバンド(白)+鼻の防護具(黒)

**JSB JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION** 2023年04月05日現在 日本社会人バスケットボール連盟

器具について

器具とは、骨折や捻挫の治療に必要となる固定や負荷軽減のことで、病院で診察を受け、医師の処方(診察証)のもとに製作し、一時的に使用されるものです。

器具の使用の種は事前に大会本部に診断書などをご提出し使用許可を得てください

膝の器具 | 足背の器具 | 眼鏡 | 鼻のプロテクター

プレイヤーが競技中に身につけられないものについて

ユニフォームのシャツからはみ出すシャツ状のもの | スカーフスタイルのヘッドバンド

JSB主催大会では2023年度より着用可能 JBAの大会ではJBAの規定に準じる

無色透明以外のマウスピース | 底縫うライト、反射素材やその他装飾物が付いたシューズ | ヘルメット

保護的、宣伝的、チャリティー目的の名前やマーク、ロゴが他の指定できるもの | 裏が白いバンドで覆われていても、指、手首、肘や関節の防護具 | ヘアアクセサリーや黄金編み

固定具や支保具で、底縫、プラスチック、合成樹脂、金属、その他硬い素材でつくられているもの | 他のプレイヤーに切り傷やすり傷を与えるようなもの(爪は短く切ってください)

**JSB JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION** 日本社会人バスケットボール連盟

JSBの特例ルールについて

半袖シャツや長袖シャツの着用を認めます。

- 半袖の着用について
  - ① 半袖シャツは競技中のゲームでの着用が原則ですが、各選手ご自身の裁量で着用すること。
  - ② 袖の長さや裾の位置は競技規則に従った寸法にすることが望まれます。コンプレッションシャツは長袖の仕様で着用することを推奨します。
- シャツの色とデザインについて
  - ① 半袖シャツは長袖の仕様で着用すること。
  - ② 半袖シャツの色は競技規則に従った色にすることが望まれます。
  - ③ シャツの裾や袖口は競技規則に従った寸法にすることが望まれます。
  - ④ シャツに必要のない文字やロゴは競技規則に従った色にすることが望まれます。
  - ⑤ シャツに必要のない文字やロゴは競技規則に従った色にすることが望まれます。

使用できるシャツ | 使用できないシャツ

半袖のシャツ | 長袖のシャツ | コンプレッションシャツ

## 2-6. [帯同審判]

- (1) 審判は各チームが帯同審判として分担します。担当は日程表に従って下さい。必ずしも担当するゲームがオフィシャルと同一試合でない場合もあります。ご注意下さい。
- (2) 帯同審判となる方は、必ず帯同審判の登録を済ませ、かつ、一般審判担当が開催の帯同審判講習会に出席して下さい。帯同審判講習会に出席していない方が帯同審判を担当することは、原則認めません。ただし、上記の審判登録済みで審判講習会を受講済みの帯同審判については、他チームの帯同審判として代理履行を行うことができることとします（不慮の帯同審判不在への対応と審判経験蓄積によるスキル向上を期待）。代理履行は、公認審判であれば、（個人的委託の上で）担当できることとします。
- (3) 各帯同審判は、原則として日本協会「2024 競技規則」に規定のウェアを着用して下さい。規定を大きく逸脱する服装での審判は原則認めませんので御注意下さい。
- (4) 各帯同審判は、健康チェック後は、「**チームのネックストラップを常時着用**」をお願いします（ストラップが無い場合は入場できないので、忘れずに持参してください）。
- (5) 各審判は、試合終了後、ただちに、担当オフィシャルと協力してスコアを完成させて下さい。完成後のスコアを役員室運営委員に提出し、確認を受けて下さい。

## 2-7. [テーブルオフィシャル]

- (1) テーブルオフィシャルは、同一日にゲームのあるチーム内で分担します（T.O.担当チーム）。日程表に従って担当して下さい。担当ゲームが帯同審判と同一試合でない場合もあることに注意して下さい。
- (2) T.O.担当チームは、割当てチームが責任を持って担当します。人員不足による担当不履行等の無いよう、十分に準備を行って下さい。
- (3) T.O.実施時は、「**チームのネックストラップの着用**」をお願いします（ストラップが無い場合は入場できないので、忘れずに持参してください）。
- (4) T.O.担当チームは、原則として、1つのカードについて、1チームで担当します。  
日程表に指定するゲームについて、<4名>を派遣し、必ず担当して下さい（不履行の際は、ペナルティの対象となります）。

モップ係は、T.O.の役割としません。  
ゲームを行うチームの横に配置しておき、審判の指示に従いチームが対応します。

T.O.担当チームの役割は以下の通りです。

オフィシャル係(4名): タイムキーパー、スコアラ、A・スコアラ、24 秒オペレータ、

ただし、T.O.担当チームを補助するため、その（T.O.担当チームがゲームを行う）対戦相手のチームは、テーブルオフィシャルを担当するゲームが開始可能となるまで会場内で待機し、やむを得ない理由によりオフィシャル各係が不足した場合には、試合終了まで不足分を代行することとします。待機する人数は、完全代行できるように最低4人とします。また、チームがやむを得ずにゲーム棄権となる場合に、前もってテーブルオフィシャルを担当する人員不足が予見される場合は、あらかじめ、当日待機と代行のケースと同様に対戦相手のチームに補助を依頼できることとします。

- (5) T.O.担当チームは、試合開始時刻15分前までに T.O.の準備を整え、スコアシートを役員室にて受け取って下さい。試合終了後は、審判のサインを受領後に、テーブルオフィシャルが終了となります。
- (6) スコアシートをつける際には、特にピリオド毎の得点を確認して明示して下さい。また、棄権試合についても記入し、棄権したチーム名及び理由を明記することに留意して下さい。
- (7) T.O.担当後は、物品消毒セットを用いてテーブルやオフィシャル用具の消毒を行ってください。

## 2-8. [コート設定]

当日最初の試合に対戦する両チーム(『コート設定責任チーム』とします)および当日最初の試合のオフィシャルを担当するチームは、下記コート設定時刻までに各チーム5名以上が役員室前に集合して下さい。

**集合後、体育館職員等および協会役員(運営委員)の指示に従って、コート設定責任チームを中心にして関係するチームが責任をもって相互に協力し、日程表に定められた時刻に試合が開始できる様にコートを設営して下さい。会場設営の際に、チーム関係者が2階席等で準備運動や飲食をしていることの無いよう、全メンバーが協力して準備をお願いします。**

詳細は別紙の『コート設定の方法』を参照して下さい(ゴール設営および各ライン設定、ベンチ設定など)。フロア清掃用モップも忘れずに、用意して下さい。

**マット等は、コートを広く使えるよう、できる限り隅に敷き、イスも壁側に寄せて並べて下さい。**

### <コート設定時刻>

9時00分には5名以上が役員室前に集合し、体育館職員・協会役員(運営委員)の指示により、相互に協力してコートの設営をお願いします。  
(土曜日等、通常時開始ではない場合は、第1試合開始の60分前には集合し作業を始めること)

## 2-9. [コート片付け]

最終試合終了後は、試合を行った両チームによりフロア清掃およびゴール格納などコートの片付けを行って下さい。また、フロア上にゴミがありましたら、持ち帰りをお願いします。

オフィシャル席も、最終チームと最終試合のオフィシャル担当(T.O.担当)チームが協力して片付け、用具は役員室に返却して下さい。

## 2-10. [会場内での待機]

試合前後の準備などのために観覧席を利用します。観客席以外踊り場や階段などには、滞在しないこと。

利用時は、チーム毎にまとまって、各選手や他チームとのスペースを取り着席してください。

退室時は、指定エリアのゴミ等の持ち帰りと片付け(必要に応じて消毒)を必ず行ってください(消毒の際は、役員室から「物品消毒セット」を借り受ける。使用後は返却すること)。

### (3)コート設定責任チームの役割

コート設定責任チームは日程表に記されたチームにお願いします。協会に登録している当該チームの代表者およびチームの任務は次の通りですので、対戦チームや運営委員に迷惑をかけないように必ず実行して下さい。コート設定責任チームの任務を怠った場合、その責任チームの当日の試合を没収することもあります。

1. コート設定責任チームは試合時刻通りに試合が始められるよう準備して下さい。

(1) リング設定: リングを所定の位置に設定する

(2) ベンチ: チームベンチとして椅子を各15脚(Bコートのみ)、交代用に各2脚を設置する(AB両コート)

(3) コート: ベンチエリア(区画ライン)、フリースローレーン部のニュートラルゾーンなどを運営委員の指示により設置する

オフィシャル(T.O.)のテーブルや器具等の設置も、コート設定責任チームの役割です

(4) オフィシャル用具:

・オフィシャルテーブル⇒1台、 椅子⇒4脚、 交替要員用椅子⇒ 2脚ずつ

・得点板および、椅子2脚とモップ ⇒ 得点板横に配置

・スコアシート、タイマー用時計、24秒タイマー用時計、筆記用具など ⇒ 運営委員の指示で準備

・24秒表示装置、ファウル表示機器、方向指示器(矢印)等

⇒ 体育館職員・運営委員の指示に従い設置、配線

~~ベンチ用の消毒用セット、T.O.席用の消毒用セットも配置すること~~

2. 試合を行うチーム、審判、オフィシャルを担当するチーム(T.O.担当)の到着状況を確認し、所定時刻に試合が始められるよう各チームを指導して下さい。

3. 用具の保管場所および配置方法は、別紙の『コート設定の方法』を参照して下さい。

### (4)運営委員の役割

本大会の運営委員は、一般担当協会役員および協会加盟チームから互選された委員から構成され、大会運営方法の決定および大会会期中のコート主任(担当運営委員)の業務を行います。

今年度は、**競技日のスムーズな手続き対応を行うため**、チーム運営委員を増員しています。  
各競技日毎に2名をペアとして担当して頂きます(各日で最大4名。前半2+後半2)。  
原則として、ゲームの無い日を担当して頂きますので、競技日程の割り当てをよく確認してください。

#### コート主任(担当運営委員)の主な業務

- ・競技スケジュールの確認、掲示
- ・試合進行状況の把握 および 競技結果の記録、連絡
- ・参加チームの集合把握、 審判、T.O.等の受付および担当者確認
- ・協会管理物品(スコアシート、ストップウォッチ等)の管理
- ・受付にて、会場入場者(選手、スタッフ、関係者)の「**健康チェック状況報告書 兼 メンバー表**」(様式2)の受領と内容確認。メンバ表情報のスコアシートへの転記
- ・確認後の「チームネックストラップ」の着用指示 (持参忘れ時は、現地購入等の推奨)
- ・体温チェック忘れの際の体温計(非接触温度計)を貸し出しと検温結果の追記指示
- ・受付用テーブルの設置と撤去 (役員室⇄2階フロア)
- ・観覧席(チーム待機場所)の消毒のための消毒セットの管理(貸出と返却確認)
- ・登録申請の無い入場者(チーム関係者でない方)の入場のチェック(該当の方がいた場合の「来場確認票」(様式3)への記入と「検温済みのリストバンド・シール」の着用を依頼)



## (5)その他

1. 本大会における選手等のケガにおいては、当協会は一切責任を負いません。ゲームに際してケガ等が生じないように十分な準備運動を行って下さい(スポーツ保険などへの加入も検討して下さい)。  
万が一、重大なケガ等が起きた場合には、適切な処置を行うとともに、必ず担当運営委員(一般役員)に連絡して下さい。下記に、近隣の主な医療機関を記載します。

名称	所在地	電話番号
横須賀市救急医療センター	横須賀市新港町 1-11	046-824-3001
横須賀市立市民病院	横須賀市長坂 1-2-3	046-856-3136

2. 各チームはコート等使用場所の整理整頓および喫煙場所に留意し、後始末を行って下さい。  
特に、フロア内での飲食物の管理(片づけ)、ベンチの清掃を確実に行って下さい。  
会場にはゴミ箱を設置していませんので、各チームで発生したゴミは、各自お持ち帰りをお願いいたします(会場内の自動販売機で購入された飲料水の空き缶は、所定のゴミ箱に捨てて下さい)。

会場にペットボトル等が放置され問題になったことがありました。再演防止をお願いします。

また、最終試合の両チームは、体育館の清掃を必ず励行して下さい。

3. **すべての会場入場者**(選手、スタッフ、チーム関係者員、担当役員、チーム運営委員、帯同審判を含む)は、**健康チェック結果の報告を行ってください。また、マスク着用や手指消毒を心がけてください。**
4. トイレや更衣室の使用は、会場の指示に従ってください。更衣室は入室人数の制限がある予定です。
5. 会場内(フロア)へのスリッパによる立入りを禁止します。体育館用室内履きを使用して下さい。
6. 路上駐車、および、施設駐車場内におけるエリア外駐車禁止事項を厳守して下さい。
7. 指定の喫煙所以外での喫煙は禁止します。
8. 各自の持ち物は自分で責任を持って管理して下さい。  
ただし、ドリンクやタオルなどの共用は行わないでください(新型コロナウイルス感染防止のため)。
9. ベンチ等にて体育館の雑巾等を借用時は、必ず職員の方に了解を得て使用、使用後は必ず返却のこと。
10. ビデオ撮影などで電源を利用する場合は、必ず職員の方に断ってから使用するようして下さい。
11. その他、会場施設における禁止事項を厳守して下さい。
12. 主な会場所所在地(事情により他会場を使用する場合があります)

名称	所在地	電話番号
西体育会館	横須賀市長坂 1-2-3	046-856-8199
北体育会館	横須賀市夏島町2	046-865-9333
横須賀アリーナ	横須賀市不入斗1-2	046-826-2800
サブアリーナ	横須賀市不入斗1-2	046-828-5840



西体育会館 館内マップ(関係するエリア)

